

令和5年 7月11日

令和5年度 第一回 運営協議会 (ホームページ版)

1 開会

2 会長挨拶

- ・挨拶運動で集まっていたいただきありがたい。
- ・夏休み、みんなで見守り事故なくすごせるようお願いしたい。

3 校長挨拶

- ・先日は挨拶運動ありがとうございました。
- ・現在テスト、授業研究会等、まとめの時期を過ごしている。
- ・小体連・中総体等、児童・生徒は持てる力を発揮してくれた。
- ・義務教育学校開校9年目、成果と課題をみとる時期となった。それを次のターンへ生かしていきたいと考えている。

4 新旧役員選出

- ・資料 P10 参照 学校運営協議会の内規として議員さんは会長・副会長は降りていただくこととなっている。
- ・事務局案は渡部会長の推薦もあり、会長は須貝さん・副会長は阿部さんでいかがか。
➡承認
- ・須貝委員挨拶：皆さんの御協力を得て進めていきたい。渡部前会長には広い視野で御助言いただきたい。よろしく申し上げます。
- ・阿部委員挨拶：やれといわれたことはやっていきたい。よろしく申し上げます。

5 日程説明

6 教育活動参観

7 協議（座長：運営協議会長）

(1) 1学期の学校運営状況について

校長説明・・・スライド・資料に沿って説明

- ・心の安定がすべての基本
- ・探究型学習と家庭学習の両輪での学力向上

【質疑】

委員：校則の見直しについては、どんなところが話題になっているか。

校長：主に頭髪と靴下について。チームスでアンケートを取って集計している。

委員：ICT の制限等は設けているのか。調べ学習ではそれだけで頼ってしまうのも少し心配される。

校長：これまでは調べるのが主だったが、今後交流や離れた相手とのやり取りが

できるようなところを進めていきたい。やりながら改善していくことを大事にしていくことになると思う。また、今後警察等とも連携し、SNSの講演等も予定している。

(2) 地域とともに進めたい活動について

教頭：P 8 参照

- ・第2回の協議会ではグループワークを予定していきたい。本日どんなことについて話ができるか話題にしていきたい。
- ・萩野探求タイムで見学等予定しているが、今年度小林さんからつないでもらって様々な学習（泉田川、石動神社等）のボリュームを増やしている。委員の方からのふるさと学習の案などがあればお話しいただきたい。
- ・引き渡し訓練が昨日行われた。40名程度の参加。スムーズに行えたが、来年度駐車場に職員の車がある状態で訓練するなど、より日常に近い形にする等工夫して行いたい。

委員：10月6日公開研があるので、今年度の運営協議会の行事に組み入れてはどうか。委員が参加できるように。

校長：後ほど説明させていただく。ぜひ参加いただきたい。

委員：公民館祭りを久しぶりに開催する。学校側の参加がないと参加者もすぐ帰ってしまう。参加は厳しいと伺っているが、行事への参加をお願いしたい。

委員：学校ではその時期には新人戦の練習も入ってくる。以前は萩野地区小中の交流の場という意味合いもあった。その点での意義は失われてしまった。その中で土日に職員に出てもらうことは依頼できにくい。様々なところとの兼ね合いもあって土日の活動は正直難しい。地域の方が心待ちにしているのは十分理解できるが。

委員：どこの祭り等でも30分ぐらいだと思うので、何とか期待したい。

委員：何年前かにパレットの祭りに吹奏楽部が来てくれた。地域の方はなかなか学校に立ち寄ることはできないが、来てもらって演奏を聞くとすごかった。

委員：教職員の過重労働が言われている昨今ではあるが、十分にご検討いただきたい。

校長：以前は部活動でも土、日に練習試合等行っていたこともあったが、昔とは違ってきている点も理解いただきたい。

委員：我々を通じて学校と子供とふれあいを増やせるようなものがあれば教えていただきたい。みなさんも次回までお考えいただきたい。

(3) その他

教頭：①P 13をご覧ください。集大成の公開研です。1～9年生までそれぞれ特徴のある授業を行います。特に5年生のTTでは、中学校教員が算数の授業に入っている。6～7年生の授業では、7年生が家庭学習の仕方を6年生にアドバイスするという特徴がある。講演会では鮭川出身の審議官が来校する。委員の皆さんには公開研に参加するかどうか直接申込用紙を配ります。

②赤坂の横断歩道で車が止まってくれない事案があった。横断歩道が薄くなっ

ていることと、赤色灯は光っていなかったこともあるが、なかなか止まってくれない。警察からも来ていただいている。他にも危ないところ等あれば教えていただきたい。併せて高速道路へ上っていく方はそのまま上っている。委員の皆様で何かしていただければ・・・

委員：白線については国道は時間がかかる。学校からもあきらめないで言う必要がある。高速の降り口は取り締まりしているが、上る方は一時停止してない？

委員：上る方は見通しもいいので一時停止はないと思う。徐行ぐらいはしなくてはいけないのでは。

委員：子供たちが安全に通れるようにしていかなくてはならない

委員：金山が開通してしまえば降りる車は少ないと思うが。当面は白線を引いてもらえるよう声がけをしていく必要がある。

委員：先生方からも児童生徒に安全の呼びかけを。

委員：暫定措置として引くことはできないのか。

委員：それはできない。

委員：学校に横断歩道の黄色い旗はあるか。

教頭：ある。

委員：交通指導員は警察ではないので止める権利はない。子どもには自分の目で安全確認をしてわたるように言っている。法律的に止めることはできない。車が止まったら渡りなさいと言っている。

委員：皆さん次回まで考えていただきたい。その他何かありますか。

教頭：挨拶運動にまた御協力をいただきたい。近くなったら、また連絡を差上げます。

委員：他になければ、皆さんから一言自己紹介を兼ねて挨拶いただきたい。

委員：会長期間は御協力ありがとうございました。今後ともよろしく願います。

委員：私たちは子供のことを考えていくことが第一。運営協議会として何ができるか、良い方向に持っていきたい。

委員：授業参観では、また見にきたい。

委員：祭り実行委員会に入っているが、開府400年ということで、協力できないことがないかと言われている。何か協力していただけると助かります。

委員：今年で6年目となる。学童では羽を伸ばして元気すぎる子ども達だが、授業にしっかり取り組んでいた。頼もしく感じた。

委員：公民館祭りへの御協力をよろしく願いたい。

委員：2年目だが、今年もよろしく願います。

委員：今年一年よろしく願います。

委員：学校の教育に携わると若返る気がする。廊下に「歩きます」「さわりません」というような張り紙で、昔と全く違っている。子どものために頑張っていきたい。

委員：自分の子供以外の授業を見ることができ良い機会となった。今後ともよろしく願います。

委員：ゆめりあで研修会を行っていた。戸沢学園の事例発表を聞いてきた。これからの活動に向けて勉強している。今後ともよろしく願います。

委員：英語のヒアリングや心に響く言葉等かかかれていて、レベルが高いと感じた。子ども

達の成長は進歩している。地域との結びつきを考える場ではあるが、教育は先生方に一任し、われわれはその先生方のバックアップ。できることがあれば言っていたきたい。

8 連絡等

9 閉会のことば